

大分県アーチェリー協会【国スポ選手選考規程】

(目的)

第1条 この規程は、大分県アーチェリー協会（以下、「当協会」という。）における国スポ選手の選考方法を決定するものであり、以下の選考基準によるものとする。

(資格)

第2条 国スポ選手を目指す者は、「大分県内に住所登録をしている者」及び「大学生は、大分県内の高校出身者」、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度により登録した者」、「ナショナルチーム選手・ジュニアナショナルチーム選手」を対象とする。

(種別)

第3条 国スポ選手の選考については、次の種別ごとに選手を決定する。

成年男子 3名、成年女子 3名、少年男子 3名、少年女子 3名

(選考基準)

第4条 国スポ選手の選考については、当協会が指定する選考試合の記録及び指定された期間内に他県で開催された全日本アーチェリー連盟（以下、「全ア連」という。）公認の試合のうち、上位2試合の記録を合計した得点により、前条の種別ごとに選手を決定する。ただし、ナショナルチーム及びジュニアナショナルチームに所属する者については、試合の結果を問わず国スポ選手に内定したものとする。

(選考方法及び試合)

第5条 国スポ選手の選考については、毎年総会において選考方法及び選考試合を定め、事前に国スポ選考試合までに周知するものとする。

2 国スポ選手を目指す者は、原則、当協会が指定する試合に最低1回は出場しなければならない。ただし、当協会が指定する試合に参加する事が出来ない場合、指定された期間内に他県で開催された全ア連公認の試合によることが出来る。

3 全ア連の免除規定に該当する者は、当協会が主催する選考試合の参加を免除する。

4 他県での公認試合については、所管する協会または学連は発行する記録証明（成績表など）を要する。記録証明は、最終選考試合の最終日の前日までに当協会の事務局に提出しなければならない。

(選手決定)

第6条 選手決定については、当該年度の選考会終了後、直近の理事会に諮り決定する。

(選手の責務)

第7条 国スポ選手は、大分県を代表する選手としての自覚を持ち、各監督の指導による強化練習及び自主練習に励み、国スポでの成績向上に努めること。

2 怪我等の事情により国スポ及び九州ブロック予選に出場できない場合は速やかに、監督に申し出ること。

(選手変更)

第8条 国スポ選手の変更にあたっては、各種別の監督からの申し出により、理事会に諮ったうえで変更を行うこととする。なお、最終判断については、九州ブロック大会では開催地監督会議、本国スポでは全ア連の監督会議によるものとする。

(監督)

第9条 各種別の監督は、各選手の成績向上に努めなければならない。なお、監督については、強化部が選出し理事会で承認を得るものとする。

(特例)

第10条 ふるさと選手は、新型インフルエンザ等感染症の為に政府による緊急事態宣言(新型インフルエンザ等対策特別措置法)が全国的及び大分県またはそのものの居住区に発出され、国スポ選手選考に帰省(越県)出来ない等の事態が起因した場合(又は、予想される場合・発生の恐れが明確となる場合)は、特例として第5条第2項の規定によるものとする。尚、上位団体の方針に準じる。

(附則)

- 1 この規程は1998年4月1日より施行する。
- 2 この規程を変更する場合は、理事会で協議のうえ、総会に諮り承認されなければならない。なお、規程以外の事項については、強化部において決定し事前に周知する。
- 3 この規程の運用については「国スポ選手選考規程運用細則」による。

改訂 2005年4月1日
改訂 2008年4月2日
改訂 2011年4月3日
改訂 2012年4月15日
改訂 2018年4月29日
改訂 2020年5月30日
改訂 2021年4月18日
改訂 2022年4月17日
改訂 2023年4月16日
改訂 2024年4月28日

大分県アーチェリー協会【国スポ選手選考規程運用細則】

1. 監督の選出

- ① 種別の選考試合最終日までに選出し、理事会（最終選考試合が終了した後に開催する理事会）にて承認を得る。
- ② 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく「公認アーチェリーコーチ1」「公認アーチェリーコーチ2」「公認アーチェリーコーチ3」「公認アーチェリーコーチ4」のいずれかの資格を有する者であること。

2. 選手選考基準

- ① 国民スポーツ大会実施要項による。
- ② 第4条の決定選手を決定する場合は原則として県ア協が指定する選考試合及び指定された期間内に他県で開催された全ア運公認試合とする。
- ③ 国スポ選考予選会において国スポ最終選考会に出場する選手（各種別6名）を決定する。
- ④ 第4条の選手決定方法は、次によるものとする。
 - ア 国スポ選考予選会、国スポ最終選考会ともに上位2試合の記録によるロールダウン方式で決定する。
 - a 成年の部については、国スポ最終選考会のうち上位2試合の合計得点により決定する。
 - b 少年の部については、国スポ最終選考会のうち上位2試合の合計得点により決定する。
(大分県高校体育連盟アーチェリー専門部申し合わせによる。)
 - ・但し、上位2試合の合計点が同点の場合は、上位2試合のうち高い得点を持っている選手に決定する。
更に、それでも同点の場合は、10、X、9でのロールダウン方式で決定する。

3. 選手変更基準（国スポ出場選手の決定）

- ① 決定した選手の変更にあたっては、下記の点に留意する。
 - 本国スポ及びブロック大会における選手の変更は、「全日通達（平成23年1月26日付全日ア連競技第10-056号）大会要項一部変更」に基づいて処理する。
 - 医師の診断を受ける場合は、必ず本人の意思を尊重し受診させる。必要に応じて保護者、監督も同行する。

4. 代表選手の責務

- ① 代表選手に選ばれた者は、「チーム大分」としての自覚を持ち、強化部の計画する練習会、遠征等に参加する様努めなければならない。

改訂	平成24年4月15日
改訂	平成27年4月29日
改訂	平成28年4月24日
改訂	2022年4月17日
改訂	2023年4月16日
改訂	2024年4月28日